

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの使い方

2014 年 4 月 北海道大学附属図書館

2014 年 4 月より、当大学の図書館でも国立国会図書館デジタル化資料送信サービスが始まりました。このサービスは今まで国立国会図書館内でしか閲覧できなかったデジタル化資料を、北大の図書館においても閲覧・複写できるというサービスです（北大構成員限定）。

こんな資料が利用できます！

- ・昭和 43 年までに受け入れた図書 50 万点
- ・貴重書、江戸期・清代以前の和漢書等の古典籍 2 万点
- ・平成 12 年までに発行された雑誌 67 万点
- ・平成 3～12 年度に送付を受けた博士論文 12 万点

※絶版等の理由で入手困難な資料が対象です。詳しくは国立国会図書館ホームページをご覧ください（http://dl.ndl.go.jp/ja/about_soshin.html）

できること

○ 閲覧→無料

（閲覧は専用パソコンで行います。専用パソコンは附属図書館本館に設置していますのでまずは本館総合カウンターでお申し出ください）

○ プリントアウト→有料

（本館でプリントアウトの申込書を提出してください。職員がプリントアウトしてお渡しします。）

私費：請求書をお渡ししますので生協でお支払いください

校費：次年度予算で振り替えます

できないこと

- × 閲覧用端末への、利用者自身の機器（ノート PC、USB メモリなど）の接続
- × 閲覧用端末の画面の撮影
- × 画面キャプチャ、スキャニングまたは資料の電子ファイルの取得